

2008年

10/4(土)

10:00開演 16:40閉演 入場無料

- 1: 招待講演 (10:00~12:00)
島田 幸司氏 (立命館大学経済学部)
『低炭素社会づくりにおける地域の役割』

大場 龍夫氏 (森のエネルギー研究所)
『木質ペレット最前線と導入の工夫』
- 2: 先進地の状況報告 (13:30~14:30)
(大学院生による報告)
- 3: 地域からの報告 (14:30~15:30)
前垣 壽男氏 (西条酒造協会/
西条山と水の環境機構)
『酒屋が取り組んでいること』

齊藤 一郎氏 (並滝こもれびの会)
『里山林の木質バイオマス利用を体感できる
プログラム』
- 4: 総合討論 (15:40~16:40)

会場

広島大学総合科学研究科K108教室

*ペレットストーブの燃焼実演もあります
シンポジウム終了後懇親会有(当日申込み可)

主催 広島大学総合科学研究科文理融合リサーチマネージャー養成プログラム
木質ペレットプロジェクト (WPP)

HP: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/wpp/>

後援 東広島市/東広島市教育委員会/西条山と水の環境機構/東広島市自然研究会/
(社)日本山岳会広島支部

協力 ヤマノイ(株)

お問合せ 広島大学総合科学研究科 佐藤高晴 (TEL082-424-6520, E-mail staka@hiroshima-u.ac.jp)

木質ペレットシンポジウム

わしらの街に

ペレットを

木質バイオマス地産地消に向けて in 東広島